

6月もやります

ワロックお絵かき会 & フリーマーケット

6月17日(土) 10:00~15:00



出店したい方は、夏井市民センター(Tel 53-2581)へお問い合わせください。手作り品大歓迎です。参加費は無料、区画はテーブル2つまで(先着5名)

※今回はセンターでの受託販売及びコーヒー販売はありません。

- 集落支援員ご紹介 -

集落支援員の日向 淳ひむかい あつしです。

久慈市生まれ、久慈育ちです。

「地域の集会など時々来てるけど、集落支援員てなんだっけ？」

と思われる方が多いかと思しますので、この場をお借りしてご挨拶したいと思います。

現在、久慈市では、「これからも住み続けたいまち・戻って来たいと思うまちづくり」を合言葉に、ふるさと未来づくり事業を各地域で行うとともに、主体的・協働的な地域づくり活動のための支援を行っています。

具体的には、地域の魅力(資源)や課題・ニーズの整理、地域ビジョンや地域計画作成支援、事業や取り組み実現へのお手伝い、地域運営組織の形成や体制整備支援など地域の現状に合わせ、さまざまな支援を行っています。

集落支援員は、これらの調整や助言・話し合い(ワークショップ)の進行役(ファシリテーター)として、現在、3名で活動しております。

私たち支援員は、活動を行うために地域を知ることから始めます。そのために、地域のイベントや集まりにも、時々参加をさせて頂いております。見かけた際は、お気軽にお声をかけてください!



夏井市民センターツイッター @natui_chou

スマホでQRコードを読み込むとURLが表示されます。介することがあります。フォローしてね!

#夏井百景 をつけて夏井の風景やイベントの様子などをつぶやくと、センターだよりで紹介することがあります。フォローしてね!

センターだより なつしい

第96号 令和5年6月1日 編集発行:夏井市民センター ☎ 53-2581

潮風トレイルウォーキング

種差海岸~葦毛崎展望台

景色の良い種差海岸を歩いてみませんか。6月のコースは花盛り。草花を眺めながらゆったりと楽しみましょう。鮫角灯台では海上保安庁さんからもお話しが聞けます。ご希望の方にはノルディックウォーキング用のポールもお貸しします。ので、お気軽にご参加ください。

開催日 令和5年6月23日(金) 小雨決行

時間 9時00分出発(受付8時45分開始)

集合 夏井市民センター玄関前

定員 夏井町民18人

※定員に満たない場合は他地区も参加可

講師 久慈市体育協会 ※おとどけスポーツ共催

行程

9:00 夏井市民センター出発(市バス)

10:00 種差海岸芝生地→葦毛崎展望台

※約6キロの三陸復興国立公園

遊歩道などを2時間ほど歩きます

12:00 葦毛崎展望台 着

昼食・休憩

(カレーやもちもちドーナツ売っています)

13:00頃 葦毛崎展望台 発

13:30 鮫角灯台着・見学

14:30 鮫角灯台発

15:30 夏井市民センター 到着、解散

服装 浜風でも寒く無いよう調整ができる格好、歩きやすい靴(コースの1/3が砂地なので、紐で結ぶ靴がおすすめ)

持物 リュックサック、昼食または昼食代金、飲み物、汗拭きタオル、雨具、虫よけスプレー等

申込 6月19日(月)までに夏井市民センターへ申し込み



夏井市民センター 電話番号 53-2581 ファックス 52-2125

未来づくり事業

夏井町振興協議会桜を見る会が開催されました

5月21日(日)、夏井町振興協議会の桜を見る会が参加者32人で開催され、NPO法人いわて地域づくり支援センター代表理事 広田純一先生の講演と、久しぶりに地域内で懇親を深めました。

講演では、「昔と今のコミュニティの比較をすると、昔は地域の皆が顔見知りで、『住民同士の共通の課題の協議と実践の場』があったが、現在は減ってしまった。コミュニティは自然にできるものではなく意図的に作る必要がある。そのためには、飲み会などで課題をボヤいたりして住民同士が「地域の課題に



気づき、共有」し、課題解決力(=地域力)を高めること。夏井でも「ふるさと未来づくり事業」で様々な取り組みを行っている。今後はこうした実践を行っていき、まずはできることから始めるのが良い。例えば地域の資源や魅力を探す「お宝探し」やほら吹き大会(夢語り)など。良い地域とは、無いものでねだりをしない、あるものを生かす「腹がくくれている地域」。

縁あって暮らすことになった地域を大切にしましょう。」と事例(西和賀のワラビ採りの伝承など)を交えてお話しいただきました。

参加者は、「講演では、実践事例をわかりやすく教えていただき、素晴らしい取り組みをしていると思います。夏井は中学生の夏井大梵天神楽など素晴らしい面白い取り組みがあるので、事例のような取り組みを夏井でするには、コロナのためしばらくぶりに開催する文化祭や盆踊り等で交流をしてから徐々に、夏井は団結力があり、コロナ前は運動会や学習発表会後にバーベキューを行うと、徐々に増えて子供も親も含めて最終的に100人くらい集まっていた。すごいことをやっていたと思う。そういうことをまたやって、つながりのパイプを少しづつ太くすれば、先生が言ったようなこともやりやすいのかな。バーベキューを復活させて、交流したいね。」など今後の展望を話し合いました。



～ ちょこっと郷土芸能コーナー ～

今、夏井の郷土芸能が熱い！

5月27日夏井小学校運動会にて、「生平駒踊り」が披露されました。青空のもと、全校11人と生平駒踊り保存会のみなさんとで、はつらつと踊りました。

地域に伝わる伝統的な郷土芸能。大切に後世に伝えていきたいものですね。この「生平駒踊り」、全国植樹祭のサテライト会場となっている、道の駅いわて北三陸で6月4日(日)10時から披露されるそうです。どうぞお見逃しなく！



また、夏井中学校の「夏井大梵天神楽」が8月2日(水)「東北の夢プロジェクト2023 楽しいオーケストラ in 岩手」公演(岩手県民会館)でゲストとして出演するそうです。楽しみですね♪

～夏井の歴史や文化を語る物をお持ちの方へお願い～

久慈市地域おこし協力隊の橋本拓也と申します。地域の歴史や文化を地域の方に知っていただく活動を行っています。

夏井市民センターで8月中旬に夏井地区の歴史や文化を紹介する展示を計画しています。

夏井の歴史や文化を語る資料(例えば、オシラサマなどの信仰資料、土器、化石、古文書、古い写真など)をお貸しくださるようご協力をお願いいたします。

貸していただける方は、「市教育委員会文化課(アンバーホール) ☎52-2700 橋本拓也」までご連絡をお願いいたします。

